

レジメン名

Pembrolizumab(q3w)+GEM+CBDCA

出典 KEYNOTE-355試験

実施部署区分

☒入院 ☒外来 ☐処置

対象疾患

トリプルネガティブ乳癌

☒進行・再発
☐補助療法(術前・術後)
☐
☐

1クール期間 21日

総クール数 PDまで

(次のクールまでの標準期間)

投与減速の基準(Pembrolizumab)

infusion reaction	Grade2の場合、直ちに中止し、適切な処置を行う。1時間以内に回復する場合には投与速度を50%に減速して再開。
-------------------	--

投与中止の基準(Pembrolizumab)

AST	120IU/Lを超える	ALT	120IU/Lを超える
T-bil	1.8mg/dL以上		
SCr	男性:1.62mg/dLを超える、女性:1.2mg/dLを超える		
その他	Grade2以上の肺炎・大腸炎・十二指腸炎、Grade3以上の高血糖・甲状腺機能障害・心筋炎・脳炎・ギランバレー症候群、症候性の内分泌障害(甲状腺機能低下症を除く)、1型糖尿病、Grade3以上または再発性のGrade2のinfusion reaction Grade4または再発性のGrade3の副作用、副作用の処置として副腎皮質ホルモン剤をプレドニゾン換算で10mg/日相当量以下まで12週間以内に減量できない場合、12週間を超える休業後もGrade1以下まで回復しない場合		

投与中止・減量基準(GEM・CBDCA)

ANC	1500/mm ³ 未満	PLT	8万/mm ³ 未満*
Cr	1.6mg/dL以上	T-bil	1.8mg/dL以上
AST(GOT)	100IU/L以上	ALT(GPT)	100IU/L以上
その他	day8中止基準 ANC 1000/mm ³ 未満、Plt 7万/mm ³ 未満 ※適正使用ガイドでは10万/mm ³ だが、制限が厳しいため上記の値で登録 上記いずれかの場合、下記のように減量 GEM:1000mg/m ² →20%減量→さらに20%減量→中止 CBDCA:AUC2→AUC1.5→AUC1→中止		

薬剤名・略号

1日投与量

投与方法

投与速度
(時間)

投与日(d1、d8等)

ペムブロリズマブ(キイトルーダ)	200mg	輸液100mL	30分	day1
ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%糖液100mL	30分	day1.8
カルボプラチン	AUC2	5%糖液250mL	60分	day1.8

1日投与順
(経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、溶解液まで含む)

day1.8
①生食50mL (ルート確保用)
②キイトルーダ200mg/body+生食100mL(30min)
0.2又は0.22μmのインラインフィルターを使用
③生食50mL(フラッシュ)
④ハロ/セトロン0.75mgバック+デキサート6.6mg(15min)
⑤ゲムシタビン1000mg/m²+5%糖液100mL(30min)
⑥カルボプラチン(AUC2)mg+5%糖液250mL(60min)
⑦生食50mL(フラッシュ用)